

【講演要旨】

松井実（東京都立産業技術大学院大学）

「賢いデザイナー、本質主義、ビンゴカード」

太刀川の（2021）は自らが考案した『進化思考』を義務教育課程内で教えるべきと主張する。私はこの主張に完全に同意する。進化思考も、EM菌も水からの伝言も土偶＝植物霊の祭祀用呪具説も、その他様々な疑似科学も、義務教育課程内で教えるべきだ。これらの主張の何が問題で、どのように間違っており、なぜ信じるに足りないのかを教えるべきだ。デネットが「宗教を子どもたちに教えるべきだ、すべての宗教を」と主張するのと同様に、またカワサキが「たわごと bozosity はインフルエンザと同じだ、曝露しないと免疫ができない」と主張するのと同様に、疑似科学もまた一定量を（科学もしくは物語としてではなく疑似科学として）摂取/接種しなければ立ち向かうことができないからだ。本シンポジウムで私は、賢いはずのデザイナーがなぜ科学的な知見から安易な「いいこと思いついた」を引き出し、実際にはありそうにない本質を追求するのかについての考えを述べる。また、賢くてナウいデザイナーの展開する、ブリリアントっぽい言葉で飾られた平凡な「いいこと思いついた」に分野内外から立ち向かうための超簡易版ワクチン＝護符としてビンゴカードを紹介する。